

総合討論

- 装置提案・検討状況（岡山IRD）
 - 共同利用観測装置 推進体制
 - 共同利用観測時間の運用方法
 - サイエンス・装置委員会設置
-
- 3. 8m時代の188cmの在り方
-
- 昨日までの議論の積み残し
（最大夜数問題とか、すきま観測？）

3. 8m望遠鏡・サイエンスと観測装置計画

装置	サイエンス	PI	備考
高速測光・分光器	激変星・フレア	野上	既存
可視面分光装置	GRB・重力波 他	太田	開発中
高コントラストカメラ	系外惑星	松尾	開発中
可視近赤外撮像・分光装置	QSO進化	岩室	検討中
可視高分散分光器	—		検討中 一般利用 HIDES後継機 —
多色広視野カメラ	系外惑星	成田	開発中

IRドップラー

M型星の周りの惑星 田村・小谷 検討中？

タイムスケジュール

今年度
2013

	H25	H26	H27	H28	H29
望遠鏡・ドーム	建設			運用	
高速測光・分光器	既存			3.8	
可視面分光装置	開発	1.88		3.8	
高コントラストカメラ	開発			3.8+機能強化	
可視近赤外撮像・分光装置			開発?		3.8?
可視高分散分光器					
多色広視野カメラ	開発				3.8?

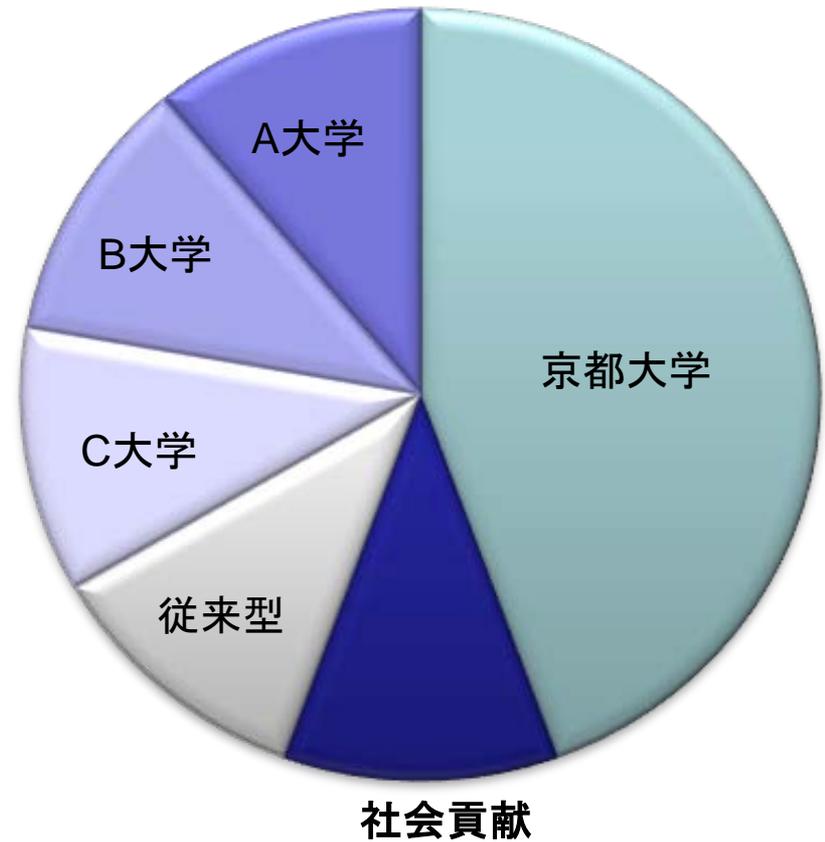
注:色の濃淡、反転等は発表者の腕がないため。他意はありません。

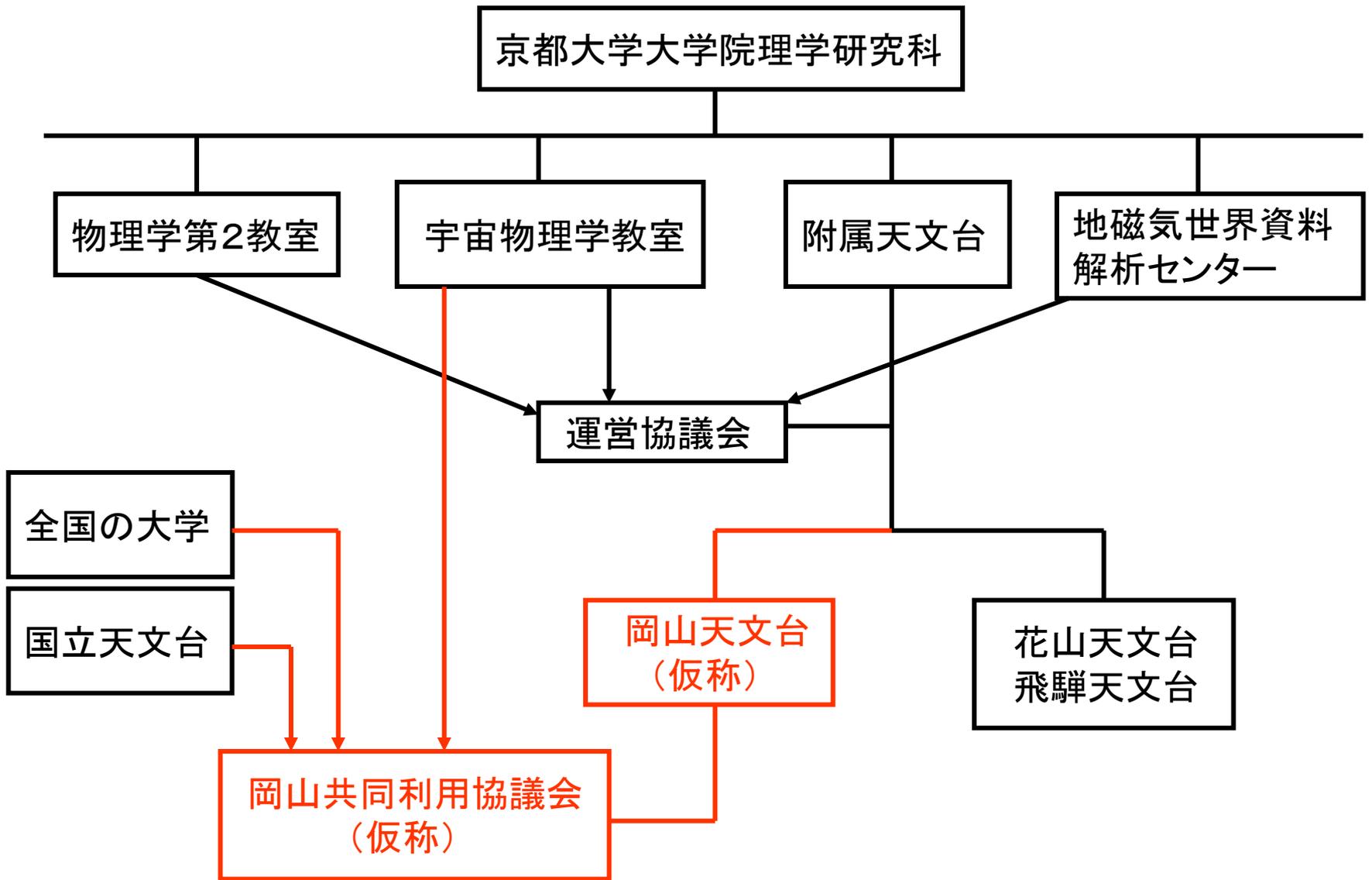
3. 8m望遠鏡運用方針

- 京大サイドでは、方針は不変
(2000年頃から同じ方針)
- 岡山UM等でも2, 3年に一度紹介・議論
- 半分は京大で利用
- 半分は他大学の共同利用・運用
 - 共同運用大学による利用(例: ○×大学が1カ月)
 - 従来型共同利用(国立天文台による)
- 時間に応じて運営経費を負担(?)

- 半分は京大で利用(望遠鏡は京大天文台所属)
 - ⇒ 運営費は、既存施設の縮小、大学間連携、寄付。人員の再配置
- 半分は他大学の共同利用・運用
 - 共同運用大学による利用(例: ○×大学が1カ月)
 - ⇒ 具体的提案は今のところなし
 - 従来型共同利用(国立天文台で担当)
- 時間に応じて運営経費を負担
 - ⇒ 国立天文台と京大理の間での覚書(済)
運用経費の半分を国立天文台で
大学間連携経費による参加も歓迎か？

A, B, C大学、従来型の
数・割合は今後の状況次第
今のところ、A, B, C大学。
の提案はない。





赤が新設される運用体制